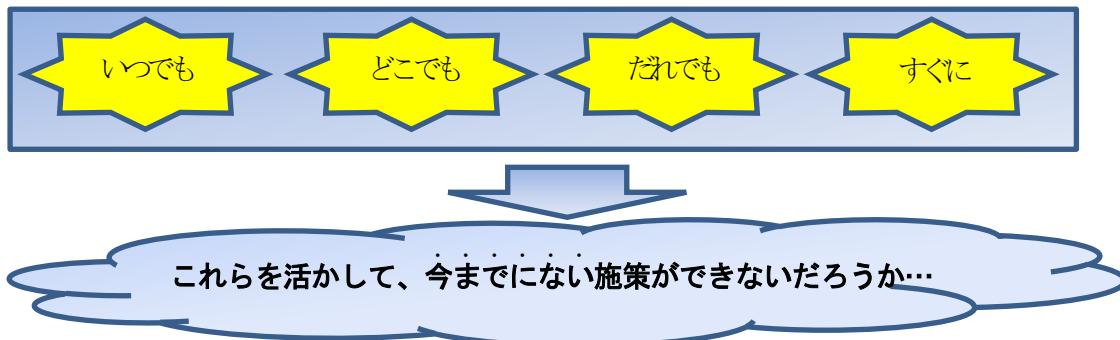


内容

○要旨	1
○はじめに	2
○ICT の特長	2
ICT による地域コミュニティ支援の可能性	3
○現状	4
地域のつながり状況	4
1．近所付き合いの程度の変遷と地域社会に対する意識	4
2．年齢層別の地域とのつながり状況	5
3．交流が実現されない阻害要因とは	5
○課題	7
○行政における先進施策	7
カテゴリ 1 (ICT によらない地域活動支援施策)	8
例 1：東京都荒川区「おせっかいおじさん・おばさん活動」	8
例 2：岐阜県中津川市「まちづくり・むらおこしいきいきねっと」	8
カテゴリ 2 (ICT による地域活動支援施策)	8
例 1：埼玉県狭山市「さやまルシェ」	8
例 2・熊本県八代市「ごろっとやっちろ」	9
カテゴリ 3 (ICT による地域活動支援施策でうまくいかなかったもの)	9
例 1：愛知県知多市「ネット掲示板」	9
例 2：山形県山形市「ワイワイにぎやか交流広場」	9
○ねらい	10
○政策	11
提言 1：地域版電子辞書の構築	11
提言 2：地域 ICT サポート事業	12
○おわりに	13

【提案要旨】生活スタイルの違いを超えて地域コミュニティを強化 ～ICTでこんなことが・・・(*_*)～

1 ICT (Information and Communication Technology) の特長



2 現状の分析と課題の抽出

伸びない税収&減る職員数 + 「新しい公共」という概念



地域の問題は地域で解決

しかしながら…

☆地域活動の主体となっているのは、高齢者。

☆若年者は、地域とのつながりが少なく、その時間もない。

☆高齢者は、若年者との交流を望んでいるが、その機会がない。



持続的な地域活動のためには、若年者の取込は必須！



そのギャップをICTで埋めましょう！ v(^_^)v

3 政策提言

【お互いの「弱い」を「強い」の方向へ】



地域版電子辞書の共作



地域ICTサポート事業

